

## 【Iコリント人への手紙 5章】

「あなたがたの高慢は、良くないことです。あなたがたは、ほんのわずかのパン種が、粉のかたまり全体をふくらませることを知らないのですか。」 Iコリント5:6

先週は**忠実であれ**と語られましたが、教会生活における注意事項が更に語られています。恐るべき7つの罪は「た・い・ね・ふ・ほ・お・つ」と学んでいますね。(高ぶり、怒り、妬み、不品行、暴食、怠り、強い欲心)コリント教会には不品行な問題があったにもかかわらず高ぶっていました。「神は愛」だから、また「裁いてはいけません。」と言われているからと言って、罪を見過ごしにはなりません。罪を犯したなら、その行動は、必ず刈り取りをする事を自分が学ばなければなりません。

パン種とはパンをふくらませるときに混ぜるイースト菌のことで、それを混ぜ合わせなければパンは膨らみません。パウロはほんのわずかの罪というパン種があることで、教会全体が汚されることがないように注意を払っています。パウロの悲しみ、苦悩は聖霊様の悲しみです。この世でどんなに見過ごされても、神様の前で“NO!”と言われたら、永遠の滅びです。彼が**神様のみ前に悔い改めて救われる為**に罪を犯したことの恐ろしさを自覚させ、十字架の前に立ち、神のみ前に立ち返るように導いています。

私たちの教会でも、日頃お互いに注意すべき3つの事を教えられています。

①男女問題 ②金銭問題 ③権威、秩序問題

殉教聖会が近づいて参りましたが、よるこんで殉教していった彼らの信仰は、どこから来たものでしょう。初めから完全であった人はいないでしょう。「毎日の生活の中で、既に日々十字架を負って生きてきたからで、殉教の旅の中で、神に近づけられ、変えられていった。」と記されています。時津の港で、著者が祈り、主に聞いたのです。「26聖人たち、とりわけ3人の少年達もっていた、主への信仰と天国への希望は、一体どこで生まれ、培われてきたのですか。」すると主は、「それは家族である。」P、189に信仰の為に牢獄に閉じ込められている子供たちは、非常にお腹がすいていましたが、ある時、役人が美味しいお菓子を見せて、「キリシタンやめたらこのお菓子をあげる。」といましたが、「お母がね、キリシタン捨てないと、ハライソ(天国)にいける、言うたもん。ハライソへ行けばね、そげんお菓子より、もっともっと甘かもんある、、、」と天国へ行けるという単純な信仰が育まれていました。

私たちの人生という“旅”の中で、色々な問題が許される度に、感謝し、賛美して、ますます神様に近づけられ、悔い改めていきましょう。彼らの信仰から学んでいきましょう。

「だれでも私についてきたいと思うなら、自分を捨て、日々自分の十字架を負い、そして私についてきなさい。」 ルカ9:23

\* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意下さい。  
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



# TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大衛

## SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2012.1.22 No.667

今年のみ言葉 歴代誌Ⅱ 20:22

**我らが喜びの声、賛美の声をあげ始めたとき、  
主は伏兵を設けて～彼らは打ち負かされた。**

なぜなら、神によって生まれた者はみな、世に勝つからです。  
私たちの信仰、これこそ、世に打ち勝った勝利です。

Iヨハネ5:4



弟子たちは喜びと聖霊に満たされていた。使徒13:52

主の十字架クリスチャンセンター (TLCCC)  
The Lord's Cross Christian Center  
<http://astone-blog.jp/tlccfrh/>